

なかの



4
月号

市議会だより

発行 長野県中野市議会 編集 中野市議会だより編集委員会

●ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/> ●Eメール gikai@city.nakano.nagano.jp

2019年(平成31年)
4月20日発行

No.56

中野ひな市



3月定例会

●市政一般質問	陳情	請願	意見書案	人事案	予算案	条例案	●議案等件数及び議決内容	会期	閉会	開会
	1件	1件	1件	1件	14件	21件	可決		3月18日	2月28日
57件	採択	不採択	可決	同意	可決	可決		19日間		



公園の安全管理と 魅力ある公園づくり について

芦澤孝幸

質問 都市公園における遊具等の定期点検費用の額お

質問 都市公園における遊具等の定期点検費用の額および安全管理の実施状況は、
答弁 定期点検にかかる費用は、平成30年度は57万2千400円である。点検については、専門的な知識、技能を有する有資格者による定期点検のほか、市職員による目視、触診などの日常点検を実施している。

質問 都市公園の魅力をどのように考えているか。ま

質問 都市公園の魅力をどのように考へておられるか。また魅力度向上の方策は。

質問　区が管理する公園の安全管理および当該公園へ助成を行う考えは。

答弁　区が管理する公園については把握していないが、各区の管理者のもとで、適切な管理がなされているものと考えている。市では児童の遊び場の遊具等について新設、増設、改修事業等を行う場合、「児童の遊び場整備事業等補助金交付要綱」に基づき補助金を交付している。

質問 「私の提言」の受け付け状況および提言で寄せられた意見、要望等の内容は、
答弁 平成30年度は、2月未現在で49通、65件の意見等をいただいた。内容は、商工・観光分野が最も多く、次いで市役所事務、福祉・子育て分野への意見、要望が多く寄せられている。
質問 提言に対しでは、どのような対応を行つているのか。
答弁 回答が必要とされた場合は、文書で回答してい
る。寄せられた提言内容は

答弁 市道認定の基準を満たしていない位置指定道路等の私道を、市道認定した経過はない。

質問 集合住宅地における私道の除雪および道路補修に対する考え方。

答弁 位置指定道路を含む私道については、その管理者が維持管理を行うこととなつてゐる。

市民の声について

今後、公式ホームページ等で周知していく。



教育行政について

阿部光則

質問 高社小学校の開校まで一年余りの中、倭地区、越区の関係者が、通学方法への要望を行つてゐる。これら要望への対応はどうか。
答弁 冬期間の影響や要望事項の確認を行い、統合準

備委員会の報告を基本に、平成30年度中に方針等を決定し、新年度早々に議会や市民の皆様方に説明する。
質問 通学方法は、決定してから説明会や懇談会を開催するということか。

答弁 地域からの要望等も踏まえ総合的に検討し、教育委員会としての方針を決定した後、説明会等を行う。その方針が最終的な結論ではない。
質問 通学路整備の見通しはどうか。
答弁 平岡10号線の歩道整備は2022年度の完成予定である。若宮田麦線は平成31年度、諸元調査を行う。
質問 南部学校給食センター調理業務、市立図書館力

答弁 書館事務を民間に業務委託する理由は、会計年度任用職員制度に向けた取り組み方針に基づくもので、人事管理面での負担軽減が図られ、行政の根幹をなす業務へ人材を集中させるためでもある。業務委託を行う手続きは、どう進めたか。

質問 答弁 業務委託を行う理由を選定し手続きを進めた。に合致し、影響のない業務

質問 選定した業者は、給食業務の経験が無いと聞く。他市では、調理業務の経験があり、過去3年間に食中毒等の事故を発生させていない等の条件を満たした業者で、かつ価格だけでなく業者からの提案内容も評価し選定している。本市もこのような選定方法か。

国民健康保険について

質問 国民健康保険税の軽減に向けた対応は。

質問 平成30年度は、1億円を超える税収不足が生じる見通しである。税収不足の原因は何か。

答弁 平成29年の農業所得の減少が一番の要因である。不足額への対応については、県の財政安定化基金貸付金制度を活用する予定である。



保育所運営について

松樹純子

質問 現時点での平成31年度保育所入所希望者数は。

答弁 1千158人である。

質問 保育士確保への取り組み状況は。

答弁 現在も様々な方法で保育士募集を行っているが、入所保留を解消するまでの人数は確保できていない。子ども達に対しては、今後どう対応するのか。

答弁 各園におけるクラス編成、保育士の配置の見直

受益者負担について

・消費税増税について

質問 料金等の値上げによる市財政への効果は。

答弁 本市は、医療費削減の取り組みを進めるなどし、一人当たりの医療費が低い。こうした取り組みを評価し、納付金の減額に反映させるよう県に要望する。

質問 料金等の値上げによる市財政への効果は。

答弁 料金改定を行う17施設で約179万円の增收となる。

その他の質問

- ・区長会事務局について
- ・上下水道の運営について

会計年度任用職員について

（注）会計年度任用職員

地方自治体における一般職の非常勤職員（臨時・嘱託職員）について、

その採用方法や任期等が明確化されるとともに、

期末手当の支給が可能と

なるよう給付に関する改善が図られる。この制度は、2020年4月から開始となり、一般職の非常勤職員は会計年度任用職員と呼ばれることとなる。

市役所業務の委託等について

質問 学校給食センター調理業務の委託業者の選定は。

回答 中野市建設工事等業者選定委員会で認められた契約方法により9社を指名し、見積結果の最低価格者を請負予定者とした。

質問 業務委託がうまくいきない事態が生じた場合、どう対応するのか。

回答 そのようなことが無くなるよう、万全の体制で進め、あらゆるケースを想定し、危機管理対応を図っていく。

回答 教育委員会では、特段異論もなく了解された。

その他の質問

・高校小学校について

質問 反対意見があつたが、要望をいただく中で進めていくこととした。図書館協議会

では、異論なく了解を得た。市民への丁寧な説明が必要ではなかつたか。



婚姻届提出時の記念撮影 サービスについて

青木正道

質問 現在、婚姻件数は全般的にも減少しているが、本市における平成29年度の婚姻届出数は何件か。また、結婚するお二人が一緒に来店する割合はどれくらいか。

答弁 平成29年度の婚姻届受理数は167件であり、お二人が一緒に来店した割合は約73%である。

質問 結婚されるお二人のために、婚姻届提出時に、

答弁 現在も記念撮影を希望される方には職員が撮影のお手伝いをしている。撮影場所の設置については、検討を行い、準備が整いしやすいサービスとして提供していく。



「住みよさで選ばれるまち」 の具体的な施策について

松野繁男

質問 保育所入所保留通知を受け取った保護者から、今後の入所に対し不安の声があるが対応はどうか。

答弁 本市で安心して出産・子育てができるよう改善

に努めていく。

質問 子育て環境の充実に関わる放課後児童クラブの受益者負担を徴収しないとした理由は。

答弁 国が幼児教育無償化

を検討していることを考慮した。

質問 豊田地域の放課後児童クラブの設置場所は。

答弁 統合小学校敷地内で調整中である。

質問 豊田地域では、現在、179人の児童数が、6年後には110人へと大きく減少する。新校開校に向け「魅力、活

力ある学校づくり」等の教育方針の検討を急ぎ、減少対策を講じるべきでは。

答弁 統合準備委員会の教育部会において、学校の経営全体構想等を検討しており、今後、「魅力ある学校」についてグランドデザイン等が示される。

質問 猿友会員の現在の人数は。増加する害獣被害への対応は。

答弁 猿友会員は、現在24人で、そのうち有害鳥獣駆除の資格を有する会員は18人である。くくり罠の普及へ

質問 共施設を地域ボランティア団体等に会議場所として貸し出すことはできないか。

答弁 学校施設は、セキュリティの観点から貸し出すことはできない。公民館は、公益に寄与する団体の利用は可能であり、一定の要件を満たす利用目的の際には

質問 施設は、開業から25年が経過し、老朽化が目立つ。利用者ニーズを踏まえ、施設のリニューアルを図っては。

答弁 新たな施設等の整備は考えていないが、イベント等の充実化を研究し、ロゴコテージやマレットゴル

フ場を含め公園全体の誘客に取り組む。

質問 ヒートポンプ、LED電灯の導入等により、光熱水費の削減を図り、経営の改善を図つては。

質問 区長会の事務局を市に一定の方針を見い出せるよう進めていく。

質問 平成31年度の早い時期に一定の方針を見い出せが引き受けることは可能か。

JJA中野市機構改革の地域への影響等について

質問 JJA中野市では、機構改革によりJJA関連業務以外の会議等には、各支所の会議室の無償貸し出しを行わない方針を発表された。

質問 平成31年度の早い時期に一定の方針を見い出せが引き受けることは可能か。

質問 区長会の事務局を市に一定の方針を見い出せるよう進めていく。

質問 ヒートポンプ、LED電灯の導入等により、光熱水費の削減を図り、経営の改善を図つては。

質問 昨年3月に行われた市の名称変更に関するシンポジウムにおいて、参加したパネリストからはどのような意見が出されたか。

答弁 本市出身で県外在住のパネリストからは、「なぜ信州を付けないのか。中野といえば東京の中野であり太刀打ちできない」との意見があつた。市内の経済団体のパネリストからは、「県外への売り込みには、信州中野なら分かり易く、PRしやすい。県内他市町村で先

質問 に信州を使用されると二番煎じとなり非常に難しいとの意見があつた。本市に移住されたパネリストからは「信州中野の通称名があり、まずは、その地域ブランドを育てるに魅力と新鮮さを感じる」との意見があつた。

質問 現在の検討状況は。

答弁 若い世代の意見を聞くため、市内2高校の生徒12人に意見を聞いた。

質問 高校生の意見も貴重であるが、中野市の経済発



市の名称変更について

清水 正男

ふるさと寄附金について

質問 平成31年度予算において

小学校統廃合後の跡地活用について

質問 地域ごとの事情を考

ポータルサイト

ホーメンページ等へアクセスするための情報

を検索するシステムを

はじめ、ニュースなど

の様々なリンク集が設

置されているWEBサ

イトのこと。

展のために経済活動に携わっている方へのアンケートを実施すべきではないか。

答弁 より多くの市民と熟議をし、任期中に市名称変更に関する方針を出したいた。

質問 ふるさと寄附金は貴重な自主財源である。市の名称変更、新市民会館建設、農業振興を目的とした基金を設け、積み立てては。

答弁 現在のところ、考えていない。

質問 地域ごとの事情を考慮した科野小学校の利活用を行うべきでは。

答弁 具体的な利活用については未定である。検討の結果、活用しないとなつた学校は、市の施設として保有せず、公民連携で民間活力の活用を検討する。今後、統合準備委員会、市民から

質問 捕獲した動物の解体や電気柵の補助要件緩和について今後、研究する。

答弁 関係者との協議において合意形成には至っていないが、早期に確保したい。

質問 「小さな拠点」事業の今後の展開は。

答弁 豊田地域運営協議会を中心に、地域が抱える課題解決に取り組む。専門部会を設置し、提案のあつた事業を試行する。

質問 現在4人が就任されている。活動状況と今後の取り組みは。

答弁 情報発信や地域活動に参加しながら、農業研修や栽培技術等を学んでいる。平成31年度は、起業・定住

質問 特殊詐欺被害防止対策について

質問 被害防止対策の事業内容はどうか。

答弁 65歳以上の方のみで構成された世帯に対し、電話機に接続する自動音声録音装置等の購入経費等について助成を行つている。

地域おこし協力隊員について

に向けた重要な年であり、実践的な活動に取り組む。

その他の質問

- ・公共施設の有効活用について
- ・住宅防災・衛生機能向上事業について

児童虐待について

町田博文



質問 市の実態はどうか。
答弁 昨年7月に、乳幼児健診未受診者、未就園児、不就学児等について調査した結果、安全を確認できなかつた児童はいなかつた。また、国の要請により現在行つてゐる調査では、保育所等では、2月1日以降、一度も登園していない児童はおらず、小中学校では、現在実態把握を行つてゐる。

質問 児童虐待に関する相談件数は。

答弁 相談延べ件数は、平

成29年度520件、平成30年1月末現在で526件である。

質問 児童相談所、警察等との連携はどうか。
答弁 児童相談所や警察、学校、医療機関等で構成する「中野市子どもサポート連絡協議会」を設置している。市に虐待に関する通告があつてから48時間以内に安否確認を行い、関係機関と連携し対応している。

会計年度任用職員制度の導入と学校給食センター調理部門の民間委託について

町田博文

人である。非正規職員の比率が高いのは、子育ておよび教育環境の充実に関する業務に非正規職員を多く配置しているためである。

市職員の市民への応対等について

質問 制度の内容は。

質問 2020年度から導入に向け、報酬や勤務条件を検討している。本年9月市議会定例会に關係条例案を提出した後、雇用方針を決定し在籍の臨時・嘱託職員への説明会を開催する。

質問 足腰の弱い高齢者、障がい者への対応はどうか。

答弁 高齢者等に限らず、複数の窓口に用事のある方には、職員が出向いて応対するように、また、窓口力センターと正対して座る部課長が積極的に声掛けするよう指導している。

質問 中野市は他の市町村と比較して、職員全体に占める非正規職員の割合がかなり高いという調査結果がある。その実態はどうか。
答弁 平成30年4月1日在で、正規職員は421人、臨時・嘱託の非正規職員は473人である。その原因は何か。

質問 学校給食センターについては、調理部門のみの委託であることから市内部の手続きを経て進めてきた。今後、周知方法を検討し、丁寧な対応に努める。

その他の質問

- ・肺炎球菌ワクチン、胃がんリスク検診等について
- ・風疹対策について
- ・軽減税率対応レジ等の導入改修の促進について
- ・中学生の英語検定への助成について

通学方法に公共交通機関を利用することとした議論の経緯は。

質問 通学方法に公共交通機関を利用するこことした



高社小学校について

永沢清生

行されている公共交通の活用も含めて検討した。

質問 統合準備委員会の通学・安全部会員に児童の保護者がいないのは問題があるので。

答弁 地区は別として、この部会には児童の保護者が入っている。最終的に議論する統合準備委員会には、

各地区的児童の保護者が委員として入つてるので問題ないと考えている。

質問 登下校時の乗り遅れ、乗り過ぎへの対応は。

質問 路線バスでの通学と降時および降車後の安全確保への対応は。

答弁 路線バスでの通学となつた場合、児童に対してバスの乗り降りの練習を行うなど、問題がないようにする。

質問 低学年がスクールバス、高学年が公共交通機関により通学する際の安全確保は。



J A 中野市の機構改革に対する対応について

中 村 秀 人

質問 J A 中野市各事業所の宿日直業務の廃止に対する対応は。

答弁 宿日直業務の廃止に伴う会議室の使用について、現在、J A 中野市において有料で貸し出すことを

質問 外国人労働者の受け入れ拡大を目的とする改正入国管理法が、本年4月施行となる。このことに対する市長の基本的な見解は。

答弁 国民生活全体に関する大きなテーマであり、しつかりとした国民的議論の下に、コンセンサスを得ていくべき問題であると考えている。

質問 受け入れ事業者に対する支援については、どのように考えているか。

答弁 支援については考えていない。

質問 外国人労働者に対する行政サービスの提供状況は。



改正入国管理法に対する対応等について

宮 島 包 義

のところ考えていない。
質問 老朽化した水道施設の更新への対応は。

質問 老朽化している施設の更新に係る中長期的な財政収支の見通しを立てるため、平成29年度から平成30年度の2年間でアセットマネジメントを作成し、平成31年度には重要度、優先度を踏まえ、水道ビジョンの策定を行い対応していく。

答弁 他の市民の方と同様に、行政サービスを行っており。今後も、多言語による情報提供のほか、多言語音声翻訳アプリを導入したタブレット端末による対応についても研究する。

質問 森林環境整備事業について

答弁 森林境界明確化業務の具体的な内容と実施期間は、答弁 森林整備に必要な条件整備として、現地立ち会いおよび境界の明確化を行うものであり、平成31年度から譲与される森林環境譲与税を活用し、業務の実施を予定している。実施期間は、現時点では未定である

質問 上水道事業について

答弁 平成30年12月に成立し、本年施行される改正水道法により、自治体が上水道事業の運営を委託できる「コンセッション方式」の導入が可能となる。このことに対する市長の見解は。

答弁 コンセッション方式導入による民営化は、現在

が、事業の検証を行なが
ら期間を設定する。

質問 森林境界明確化業務の事業規模は。

答弁 市内山林全面積のうち約950haは境界明確化が完了しているため、残りの約3千670haを計画している。

質問 有害鳥獣対策、里山整備、周辺農地の有効活用等をリンクさせて環境整備事業を行なつては。

質問 森林環境譲与税は、森林整備に関する施策、人材の育成・確保等に充てることとされているので、今後、研究していく。

アセットマネジメント

資産管理等を代行する業務。公共部門においては、公共施設の将来の費用負担を推計し、老朽化した施設の統廃合などを図り、行政サービスを維持しつつ、財政支出の削減を図る取り組みのこと。

(注)

コンセッション方式

国や自治体が空港・上下水道等の公共施設の所有権を持つたまま、当該施設の運営する権利を民間事業者に与える仕組みのこと。

上下水道事業について



検討されている。市では、各団体で会議等が必要な場合には、区の協力を得て各地区の公会堂等を利用していただきたいと考えている。

質問 年間総配水量、有収率および水道料金の推移は。

答弁 年間総配水量は、平成29年度は583万2千865m³で、近年はほぼ横ばい、有収率へ

は85・9%で配水管の漏水修理等により増加傾向、水道料金收入は約9億7千900万円で業務用の水量が年々伸びており増加傾向にある。

質問 今後の水道料金および下水道使用料の見通しは。

答弁 中野市水道事業運営審議会からの答申を尊重し、今後3年間については、料金および使用料の本体部分は据え置く。

その後、水道料金は、ア

は85・9%で配水管の漏水修理等により増加傾向、水道料金收入は約9億7千900万円で業務用の水量が年々伸びており増加傾向にある。

質問 今後の水道料金および下水道使用料の見通しは。

答弁 中野市水道事業運営審議会からの答申を尊重し、今後3年間については、料金および使用料の本体部分は据え置く。

質問 民間業務委託の実施方針は。

答弁 市の人口減少や合併支援措置の終了による地方交付税の減少など、将来に向けた課題に取り組む必要があることから、第3次中野市行政改革大綱で新たな柱として組織の最適化を追求する。その中で民間活力の導入、個別・包括的業務委託、指定管理者や民営化などアウトソーシングの推進を義務付ける。

質問 市職員労働組合との



市役所業務の民間への業務委託について 中 村 明 文

質問 業務委託従業員への協議状況は。

答弁 本年2月に2回協議をしたが合意には至っていない。

質問 公民館事業推進への考え方。

答弁 市民が積極的に参加できるよう支援することが重要だと考えている。また、住民の親睦、連帯感が深まる各区分館事業についても支援を行う。

質問 日本語教育の現状は。

答弁 日本語教室は、中央公民館にて曜日等を定め開催しており、現在、9カ国の出身の方が受講されている。今後も講師の方々のご協力をいただき支援していただきたい。

質問 平成31年度の採用予定者数は。

答弁 事務職6人、保健師2人、社会福祉士1人、歯科衛生士1人、保育士10人の合計20人の採用を予定している。

セットマネジメントの結果をもとに、健全経営のための適正な料金設定を検討していく。下水道使用料は2021年度に5%の料金改定を想定し、その後は人口と使用量の減少見込みにより10年に一度5%程度の改定が必要と予測しているが、経費の削減に努めていく。

質問 学校教育において水道水や汚水処理方法について学習している。また、浄水場や下水処理施設の社会見学等も行っている。

質問 キノコ栽培者数および雇用者数の現状は。

農業振興について

質問 キノコ栽培者の所得減少による市財政への影響は。

答弁 市内すべての小学4年生の社会科の授業で、水道水や汚水処理方法について学習している。また、浄水場や下水処理施設の社会見学等も行っている。

質問 JA中野市によると生産戸数はおよそ180戸、従業者数はおよそ1,650人とのことである。

質問 キノコ栽培者の所得減少による市財政への影響は。

答弁 培養センターや複合経営を含めたキノコ栽培を行っている法人の法人市民税法人税割の推移については、平成27年度は前年度比1千470万余円の増、平成28

年度は同じく1千370万余円の減、平成29年度は同じく140万余円の減となつていています。

質問 キノコ価格低迷時に栽培者に対して支援を行つては。

答弁 JA中野市と連携しながら、運転資金の利子補給等について検討する。

本語教育について

質問 市内在住外国人への日本語教育について

森林經營管理法の施行について

質問 どのような業務体制を構築するのか。

答弁 法施行に先立ち設けられた県のワーキンググループの協議状況を踏まえつつ、他市町村の動向を注視しながら検討したい。

質問 平成31年度における

森林經營管理法の施行について

質問 どのような業務体制を構築するのか。

答弁 請与額は650万円、歳入の時期は本年9月頃を予定している。

市職員の採用等について

質問 平成31年度の採用予定者数は。

答弁 事務職6人、保健師2人、社会福祉士1人、歯科衛生士1人、保育士10人の合計20人の採用を予定している。



災害時の対応について

保科政次

質問 災害時における避難所の開設方法は。

答弁 災害時においては、法に基づき「指定緊急避難

場所」および「指定避難場所」を設置する。まず、危険から緊急的に避難するための指定緊急避難場所を開設し、その後、避難の状態が継続するような場合には定期間滞在するための指定避難所を開設する。

質問 支援協定の締結状況は。

答弁 6団体と締結している。市の要請で物資の調達をしていただき、費用は市が負担する。

質問 支援物資の供給方法は。

総務文教委員会報告

総務文教委員会に付託された条例案11件、予算案4件、請願1件、陳情1件について、3月11日および12日に審査しました。

主なものとして、条例案では、中野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案で、県から示された国

民健康保険事業費納付金および標準保険税率に基づき国民健康保険税の税率を改定するものであり、原案どおり可決されました。

平成31年度中野市一般会計予算は、予算総額が222億1千700万円と過去2番目の大型予算案となりました。

本予算案について、学校図書館、市立図書館の一部業務および学校給食センター調理業務の民間委託を行わず、従来どおり市で行うものとする教育費部分に関する修正案の提出がありました。審査の結果、原案どおり可決されました。

学校給食センター調理業務の業務委託を止めることを求める請願については、平成31年度予算案が原案どおり可決されたため、みな不採択といたしました。

全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根

幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情については、全会一致で採択となりました。

答弁 市から各避難所へ供給する。区が公会堂等に独自に設置する避難所にも物資が公平に行き渡るように適切に対応する。

民生環境委員会報告

民生環境委員会に付託された条例案5件、予算案7件について、3月11日および12日に審査しました。

主なものとして、条例案では、中野市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部

を改正する条例案で、関係法令の改正に伴い、災害援護資金の貸し付けに関して、連帯保証人に関する要件が緩和されたことに伴い所要の改正を行うもので、原案どおり可決されました。

中野市福祉ふれあいセンター、市内各体育施設および中野市人権センターについて、受益者負担の適正に関する指針に基づき使用料の改定等を行うため、関係条例の改定を行うものであ

り、原案どおり可決されました。

予算案では、平成30年度中野市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について、平成29年の農業所得の減少等により、国民

健康保険税収入が減少したため、市債等1億1千359万9千円を増額するものであり、原案どおり可決されました。

平成31年度中野市一般会計予算では、総務費（関係

部分) 3億9千805万2千円、
民生費72億60万円、衛生費
20億8千386万2千円を計上

経済建設委員会報告

経済建設委員会に付託された条例案5件、予算案7件について、3月11日および12日に審査しました。主なものとして、条例案では、農村環境改善センタ

するものであり、他の特別会計当初予算3件と同様、原案どおり可決されました。

■意見書

〈可決された意見書〉

(関係行政厅に提出)

米軍基地に係る地方負担の軽減を求める意見書

日本安全保障体制は、国民の生命・財産や領土・領海等を守るために重要である一方、米軍基地の存在が、航空機騒音、米軍人等による事件・事故、環境問題等により、基地周辺住民の安全感心な生活を脅かし、基地所在自治体に過大な負担

を強いている側面があることは否定できない。

また、基地周辺以外の地域においても、艦載機やヘリコプターによる飛行訓練等が実施されており、騒音被害や事故に対する住民の不安もあり、これらの米軍基地に係る負担軽減は、住民生活に直結する重要な課題となっている。

このような状況を踏まえ、昨年7月、全国知事会では、航空法等の国内法を原則として米軍に適用させることを盛り込んだ米軍基地負担に関する提言を決議したところであり、地方から米軍基地負担に関する改善を行ない、関係自治体や地域住

一帯の瀬ハイツ、日本土人形資料館および中野市ふるさとの森文化公園の温室・昆虫館について、受益者負担の適正に関する指針に基づき使用料の改定を行った

め、関係条例の改正を行うものであり、原案どおり可決されました。

平成31年度中野市一般会計予算では、労働費2千12734万2千円、農林水産業費

億5千847万9千円、商工費6億2千98万6千円、土木費22億5千56万9千円を計上するものであり、他の補正予算、特別会計および企業会計の当初予算6件と同

様、原案どおり可決されました。

求める声が上がっている。よって、中野市議会は、国に対し、国民の安全と安心を確保するため、全国知事会における「米軍基地負担に関する提言」が提起している下記事項の実現を強く要望するものである。

記

1 米軍機による低空飛行訓練等については、国の責任で騒音測定器を増やすなど必要な実態調査を行うとともに、訓練ルートや訓練が行われる時期について速

民の不安を払拭した上で実施されるよう、十分な配慮を行うこと

2 日米地位協定を抜本的に見直し、航空法や環境法令などの国内法を原則として米軍にも適用させることや、事件・事故時の自治体職員の迅速かつ円滑な立入の保障などを明記すること

3 米軍人等による事件・事故に対し、具体的かつ実効的な防止策を提示し、継続的に取組みを進めること

4 施設ごとに必要性や使用状況等を点検した上で、基地の整理・縮小・返還を積極的に促進すること



**常任委員会
市内視察報告**

3月13日、民生環境委員会は特別養護老人ホーム高社の家を視察しました。また、同日、民生環境委員会および経済建設委員会との合同により中野浄化管理センターおよび現在建設中のし尿等投入施設を視察しました。

高社の家は、高社山を望む新井地籍に平成30年3月にオーブンしました。入所定員は100名であり、館内は木材がふんだんに使われ、ぬくもり溢れるものとなつていました。

中野浄化管理センターでは、下水処理の現状および2020年1月稼働予定のし尿等投入施設の概要説明を受け、その後、各施設を視察しました。



高社の家



中野浄化管理センター

3月定例会の議決結果

議案番号	件 名	審議結果	議案番号	件 名	審議結果
議案第1号	中野市情報公開条例の一部を改正する条例案	可決	議案第19号	中野市営住宅等に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案第2号	中野市個人情報保護条例の一部を改正する条例案	可決	議案第20号	中野市文化公園施設条例の一部を改正する条例案	可決
議案第3号	中野市情報公開等審査会条例の一部を改正する条例案	可決	議案第21号	中野市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案第4号	中野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	可決	議案第22号	平成30年度中野市一般会計補正予算（第5号）	可決
議案第5号	中野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	可決	議案第23号	平成30年度中野市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第6号	中野市情報通信施設条例の一部を改正する条例案	可決	議案第24号	平成30年度中野市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第7号	中野市中野財産区管理会条例の一部を改正する条例案	可決	議案第25号	平成30年度中野市下水道事業会計補正予算（第3号）	可決
議案第8号	中野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	可決	議案第26号	平成31年度中野市一般会計予算	可決
議案第9号	中野市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	議案第27号	平成31年度中野市国民健康保険事業特別会計予算	可決
議案第10号	中野市公民館条例の一部を改正する条例案	可決	議案第28号	平成31年度中野市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決
議案第11号	中野市立博物館条例の一部を改正する条例案	可決	議案第29号	平成31年度中野市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決
議案第12号	中野市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	議案第30号	平成31年度中野市倭財産区事業特別会計予算	可決
議案第13号	中野市福祉ふれあいセンター条例の一部を改正する条例案	可決	議案第31号	平成31年度中野市永田財産区事業特別会計予算	可決
議案第14号	中野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決	議案第32号	平成31年度中野市中野財産区事業特別会計予算	可決
議案第15号	中野市体育施設条例の一部を改正する条例案	可決	議案第33号	平成31年度中野市下水道事業会計予算	可決
議案第16号	中野市人権センター条例の一部を改正する条例案	可決	議案第34号	平成31年度中野市水道事業会計予算	可決
議案第17号	中野市農村環境改善センター条例の一部を改正する条例案	可決	議案第35号	平成30年度中野市一般会計補正予算（第6号）	可決
議案第18号	中野市觀光会館条例の一部を改正する条例案	可決	議案第36号	中野市監査委員の選任の同意について	同意

請願・陳情・1月臨時会など



○全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情
陳情者　　日米地位協定を見直す会
共同代表　難波　希美子

○議案名　中野市内小・中学校エアコン設置工事請負契約の締結について

○議案内容及び審議結果
本議案は、中野市内の小中学校14校へエアコンを設置する際の工事請負契約に関して、議会の議決を得るものであり、審議の結果、原案どおり可決となりました。

■陳情

○学校給食センター調理業務の業務委託を止めることを求める請願
請願者　中野市学校給食を考える会
代表　今井　多恵子

■請願

○学校給食センター調理業務の業務委託を止めることを求める請願



1月臨時議会

○会期　1月30日　1日間



研修会



長野県市議会 議長会総会

1月22日、大町市において第161回長野県市議会議長会総会が開催され、正副議長が出席しました。

総会では、退任された各市の正副議長への表彰状の伝達、会務報告の後、平成31年度歳入歳出予算案および議長会として国および県へ提出する各市の要望事項について審議を行い、それぞれ可決されました。

その後、平成31年度の役員市の選出が行われました。

から」と題した講演をお聴きしました。
これまでのまちづくりの経緯、今後の取り組みについて講演がなされ、本市のまちづくりについても大変参考となるものでした。

1月23日、小布施町において中野市・山ノ内町・小布施町議員交流研修会が開催されました。研修会では、株式会社小布施堂 代表取締役社長 市村次夫氏による「北斎と小布施 まちづくりのこれ

中野市・山ノ内町・小布施町 議会議員交流研修会



議会インターネット録画中継

市議会では、本会議のインターネット録画中継を行っています。

インターネット録画中継は、パソコンをお持ちの方は、いつでも本会議の模様を視聴することができます。是非、ご覧ください。

視聴方法

中野市議会ホームページから「中野市議会中継」にアクセス
中野市議会ホームページ

<http://www.city.nakano.nagano.jp/categories/shigikai/>

配信している議会中継 平成30年5月市議会臨時会分～

配信時期 定例会・臨時会の本会議終了後、約1週間後に配信します。



3月31日、4月1日の両日、中野市に春を告げる、中野ひな市が開催されました。この時期にしては、少し気温の低い日ではありますたが、中野陣屋・県庁記念館では、中野市や日本各地の土人形の販売会が行われました。各地から多くの方が記念館に足を運ばれ、お目当ての土人形を前に目を輝かされていました。



本会議は、自由に傍聴いただくことができます。

市政を知る良い機会ですので、是非、お出かけください。

聴覚に障がいのある方には、手話通訳者を配置いたします。ご希望の方は、事前に議会事務局までご連絡をお願いいたします。また、音声の聞き取りづらい方には、専用の音声受信機の貸出しをいたしますので、傍聴にお越しの際に、議会事務局までお申し出ください。

傍聴等に関するお問い合わせ先

電話 (22) 2111 (内線316) FAX (22) 5922

Eメール gikai@city.nakano.nagano.jp

市議会を 傍聴しませんか

第5代前期 議会だより

編集委員名簿

(順不同)

委員長	芦澤 孝幸
副委員長	松野 繁男
委 員	松樹 純子
中村 秀人	中村 明文
宇塚 千晶	宇塚 千晶
中田 青木	中田 青木
高野 永沢	高野 永沢
博文 良之	博文 良之
清生 正道	清生 正道



「中野ひな市」が本市に春の訪れを告げる時期、市内各地では果樹剪定枝等の焼却が行われています。春は風の強い日が多いため、烟には枯草火災等の防止に配慮し、作業される姿がありました。昨今の防火・防災意識の高まりの中、4月1日、中野市消防団では、大規模災害への対応、人口減少などを踏まえ、組織再編が行われました。11分団制から6分団制となり、団員定数も970人へとスリム化が図られました。

新組織の下、今後の活動に期待をいたします。新号が発表されました。元号「令和」には、「人々が美しく心を寄せあう中で文化が生まれ育つ」という意味が込められています。令和が、平和で、また、新たな文化が育まれ、素晴らしい時代になることを願っています。

あとがき